

釧路

KUSHIRO

北海道歯科医師会口腔がん検診
日時：平成24年11月18日 10:00~
場所：釧路歯科医師会館 2階大講堂

道歯主催としては7回目、当地域では初めての「口腔がん検診」が開催されました。(社) 本口腔外科学会北海道支部長の山下徹郎先生による4名の検診医に対する検診手順の解説のあと、48名の受診者に対し、短時間ではあるが丁寧な診察が行なわれました。



口腔がん検診

今回の検診はピンポイントなものではなく、今後は道歯の協力を仰ぎながら、当地でも定例の検診としていけるよう研修会などの開催を検討していきたいと考えています。

(岡田実継記)

11月 三木会
日時：平成24年11月15日 午後7時より
場所：釧路会館 2階 大講堂
演題：『東北の経験を釧路に活かす』
講師：釧路地方気象台 防災業務課 水害対策気象官 谷内一弘氏
昨年の東北の震災後、「想定を信じるな」常

に最善をつくせ」「率先避難者となれ」という3原則の重要性が再認識されています。

今月は東北の経験を道東・釧路に当てはめ、避難行動にあたってのポイントを解説していただきました。

「常に頭の片隅に危機意識を。家庭や職場等で折衝話題にして確認」会員にとって、タイムリーで本当に有益な時間でした。(窪田正樹記) 釧路歯科医師会

- 「こだわりの歯科臨床を語る会」
日時：平成24年12月1日 14:30~
場所：釧路会館 2階 大講堂
演題：1.舩潟 尚樹先生(菜の花歯科診療室) 『菜の花歯科診療室当院のこだわり?』
2.山崎克久先生(やまざき歯科医院) 『咬み合わせを治したい』
3.増田貴大先生(みはら歯科クリニック) 『歯周治療への取り組み』
4.浦澤文克先生(かざむら歯科クリニック) 『歯の保存へのこだわり~上顎 度根分岐部病変の対応~』
5.窪田正樹先生(鶴野くぼた歯科) 『当院における顎関節症への対応』
6.棒田健詩先生(ぼうだ歯科医院) 『たかがTecされどTec Tecを作り続けて思うこと』



谷内一弘氏

7.村上二先生(釧路赤十字病院歯科口腔外科) 『釧路で治療した患者さんにより改善し、開発できた様々な治療法について』

8.鹿野洋一先生(緑ヶ岡歯科クリニック) 『語る会を振り返って 自嘲を込めて!』 釧路会員の歯科臨床のなかで、とくにこだわっている臨床について、発表者ならではの視点で詳細に説明していただきました。会員にとって身近な先生達のこだわりを、熱く感じさせていた



語る会

いい、非常に有意義な時間となりました。(窪田正樹記) 演題 歯周治療とインプラント周囲炎 治療の接点 講師：新井 高 先生
日時：平成24年11月24日(土曜日)
場所：釧路歯科医師会館 2階 大講堂
元鶴見大学歯学部歯周病学講座教授の新井高先生をお招きして、道東歯学研究会主催の講演会を開催致しました。歯周治療とインプラント周囲炎治療の接点についてクロズアップされた、充実した講演会となりました。聴講した道東歯学研究会会員と釧路会員の、明日からの歯周治療ならびにインプラント治療に対する考え方の再構成ができた、意義深い講演会でした。(本間敦記)



新井高先生

道歯主催 学校歯科保健ワークショップ
日時：平成24年11月10日 15:00~18:00
場所：釧路歯科医師会館 2階 大講堂
コースディレクターに北海道医療大学歯学部 口腔構造・機能発達学系 小児歯科分野 教授 齋藤正人先生を迎え、標記ワークショップが開催されました。

12名の先生が2グループに分かれ、テーマ1「学校歯科保健の充実を図るための問題点」、テーマ2「フッ化物洗口に関する問題点」についての2つの課題のワークショップとなりました。



齋藤正人先生

テーマ1では、KJ法を用いた手法にて、ポイントに問題点をどんどん書いていき、出された問題点をグループに分け、改善策を個人、地域、都郡で行うべき事項に分け、短期、中期、長期に分類しました。テーマ2は、問題点抽出後、二次元展開法にて最優先解決課題を検討しました。最初は、静かに話し合っていました。そこは釧路、だんだんヒートアップし、齋藤教授に釧路のパワーはすごい!!といわれるほど熱い議論になり、3時間があっという間に過ぎて行きました。今回のワークショップで出された、課題は実行しなければ意味がありません。来年度からの事業にこの結果を反映させていければと思っています。(大澤正幸記)

札幌

SAPPORO

介護・口腔ケアセミナー開催
日時：平成24年10月19日 午後5時
場所：札幌会館大講堂
今年度より札幌市からの委託を受け実施しております「札幌市高齢者口腔ケア研修事業」の一環として「3つのキーワードで考える摂食嚥下障害」をテーマに、大阪大学大



館村卓先生

学院歯学研究科高次脳機能学講座准教授館村卓先生を講師にお招きし、標記セミナーを開催しました。

今回は医療・介護従事者などを対象にご案内し、看護師や介護福祉士、ホームヘルパーの方など225名の参加がありました。館村先生には本年3月に「口腔医療センター所員・担当医研修会」にて本会会員を対象にご講演をいただきましたが、今回は対象を変え、再度の講演をお願いいたしました。当日は、口腔ケアや経口摂取の重要性について約2時間にわ



船登彰芳先生

たりご講演いただき、終了後の出席者対象アンケートから「とても参考になった」「あつという間の2時間だった」「すぐに現場で実践できる内容も含まれており、たいへん良かった」などの声が多く聞かれました。(井谷秀朗記) 平成24年度第2回学術講演会
日時：平成24年10月27日 午後4時
場所：札幌会館大講堂
講師に船登彰芳先生(石川県金沢市開業)をお招きし、「現在の歯周治



療、インプラント治療の到達点・日常臨床で心がけたいポイント」と題してご講演いただきました。船登先生からは歯周治療、インプラント治療のコンセプトを論文的背景も交えて、実際の症例を提示しながらわかりやすくご解説いただきました。骨量のない部位に骨造成を行った症例はとても興味深いものでした。当日は78名の出席者を迎え、資料をもとに情熱あふれるご講演で2時間あっという間に経過し、大変充実した講演会でした。(大森幹朗記)

室蘭

MURORAN

いい歯の日のイベント 登別地区
日時：11月11日 午前10時~午後2時
場所：登別市鷺別公民館
10月28日に伊達で行われた「いい歯の日の」歯科健康教室に続き、登別でも開催された。歯科医師会は歯科ドック・矯正相談・歯科相談を担当し、衛生士会はフッ素塗布・ブラッシング指導を行った。また、北海道室蘭保健所の野崎正恵歯科衛生士による「歯のアンチエイジングに向けて」と題した講演会が開かれた。まだ市民に周知されていない事業にもかかわらず91名の来場者があり、次年度に向けての期待がもてる1日だった。(須田倫夫記) 合同祝賀会
日時：11月17日 午後6時30分より
場所：ホテルサルート室蘭
本年度、様々な功労賞やお祝いを受けた方々の合同祝賀会が開催され、17名の表彰者を53名の室歯会員の先生が出席しお祝いをした。林副会長より開会の辞、新田専務理事の司会のもと表彰者紹介の後、多田会長から記念品の贈呈及び祝辞があった。表彰者を代表し室蘭市功労者表彰(公益功労)と古希のお祝いを受けた岡田次郎先生より謝辞があり、宮武史史先生による祝杯で宴会がはじまりました。



いい歯の日の歯科健康教室



由川一先生の万歳三唱の後、仲川副会長の閉会の辞で終了した。表彰者は紙面の都合上割愛。(塚田正興記) 室蘭市長との懇談会
日時：11月22日 午後7時より
場所：室蘭市中央町 塩釜
室蘭市長と不定期に行われている懇談会であるが、市長が青山 剛氏に代わってからは初めて開催された。室蘭市からは青山剛市長、國枝 信 保健福祉部長ら4名、室蘭からは三役はじめ、福田さと室蘭地区運営幹事長、宇賀 茂 室蘭地区運営総務幹事ら9名が出席し、室蘭市と共催で行った口腔がん検診、室蘭市で小、中学校で100%実施が始まったフッ化物洗口の状況、訪問診療の取り組みについてなど意見が交わされた。和やかな雰囲気の中、お酒を飲み交わしながらであったが、特に口腔がん検診に関しては青山市長も大きな関心を持っており事業の継続について時間を割いて話された。(塚田正興記)



美唄

BIBAI

会講演会
日時：平成24年11月8日 13:30~
場所：コア美唄市民ふれあいサロン
三師会講演会(美唄医師会、美唄歯科医師会、美唄薬剤師会、主催)が開催されました。今回は美唄歯科医師会が担当(吉村治範)となり、「噛み合わせが崩壊するには法則があります」と題して、歯を失う原因から、抜歯となり歯列に欠損が出来た場合の弊害、そして欠損が拡大していくメカニズムと対処法について解説しました。途中、歯の生涯図を用いて、会場の皆さんと咬合年齢についても検討されていました。最後の質問コーナーでは、参加者の皆様から様々な相談や質問があり、有意義な講演会となりました。(吉村治範記) 障がい者歯科医療推進事業講演会
日時：平成24年11月29日 18:40~
場所：美唄ホテルスエヒロ
上記日程で、障がい者歯科医療推進事業講演会が行われた。「美唄市における高齢で障がいのある方の歯科医療のニーズ」と題して講師に美唄市保健福祉部高齢福祉課 主査 赤沼智美氏による講演、「高齢で障がいのある方の訪問診療の実際と課題」と題して講師に札幌市にて開業されておられる宇野豊先生による講演が行われた。美唄における高齢人口の増加をデータで目の当たりにするとともに、訪問診療の必要性また実際に取り組む上での問題点など、これからの課題について今一度考える機会を持つ有意義な講演であった。(岩本友理子記)



赤沼智美氏



障がい者歯科

函館

HAKODATE

函館歯科衛生士専門学校 学校祭
日時：平成24年11月4日 午前10時から
場所：学校法人野叉学園 函館歯科衛生士専門学校
今年で3回目となる「函館専祭プロジェクト!!」が開催された。当日より9名の協力医を派遣し、来場者を対象にオクルーガルフォースメーターによる咬合力測定と、プレストロンによる口臭測定を行った。連休の最終日であったが多くの親子連れや学生の測定希望があり、当コーナーには150名程が集まった。また歯科衛生士会函館支部による無料フッ化物塗布、歯のクリーニングが行われ、こちらも順番待ちが出るほど盛況であった。他の会場では、アルジネット印象材による指の模型作りゲームの広域(口や歯に関するゲームやクイズ)、歯ブラシ等の販売も行われた。3年制となり初めて3学年すべてが揃った学校祭であり学生たちの意気込みもひとしおであった。(仲屋正樹記)



口臭測定



歯のクリーニング